

春日井ロータリークラブ 2017～2018年度 WEEKLY REPORT



クラブテーマ

～ロータリアンの第一歩は、まず例会に出席しよう
そして、会員同士をよく知り「アットホーム」なクラブにしよう～

会 長 : 近藤 太門 例会日 : 金曜日 12:30～13:30
副 会 長 : 加藤 久仁明 例会場 : ホテルプラザ勝川
副 会 長 : 野浪 正毅 事務局 : 春日井市鳥居松町5-45
幹 事 : 加藤 宗生 T E L : (0568) 81-8498
会報委員長 : 古屋 義夫 F A X : (0568) 82-0265
E-mail : Ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

ふれあい緑道

本日のプログラム

2017年9月15日(金)2338回(9月第3例会)

- 司会 大橋 省吾君
近藤 太門君
- ・点 鐘
 - ・ ROTARY SONG 「日も風も星も」
 - ・ 今月の歌 「風」
 - ・ ビジター紹介 近藤 太門君
 - ガバナー補佐 鈴木 文勝君
 - 地区副幹事 小酒井比呂志君
 - 地区スタッフ 上田 和志君
 - 分区幹事 中村 明君
 - 分区副幹事 水野 満義君
 - ・ 食事・歓談
 - ・ 委員会報告
 - ・ 会長挨拶
 - ・ 幹事報告 加藤 宗生君
 - ・ 点 鐘 近藤 太門君

今月の歌

風
人は誰も ただ一人旅に出て
人は誰も ふるさを振りかえる
ちよっぴりさびしくて 振りかえっても
そこにはただ風が 吹いているだけ
人は誰も 人生につまづいて
人は誰も 夢やぶれ振りかえる

先週の記録

幹事報告 幹事 加藤 宗生君
次週予告
9月15日(金) ガバナー補佐との座談会
11時30～ 若草

例会 12時30分～
第2回クラブ協議会 13時30分～
ネクタイ着用 クラブ計画書持参

◎例会変更のおしらせ

小 牧	9月27日(水) 9月24日(日)
R C	周年記念事業の為 パークアリーナ小牧
名古屋東	9月25日(月) 9月26日(火) 12:30～
R C	ガバナー公式訪問の為 東急ホテル
江南	9月28日(木) 19:00～
R C	夜間例会の為

◎例会休会のおしらせ

- 岡崎南RC 9月19日(火) 休会
- 名古屋守山RC 9月20日(水) 休会
- 名古屋葵RC 9月21日(木) 休会
- 名古屋北RC 9月22日(金) 休会

出席報告 委員長 梅村 守君

会員 54名	欠席 21名	出席率 61.1%
先々週の修正出席	欠席 0名	出席率 100%

ニコボックス報告 委員長 芝田 貴之君

- 祝福と下田さんの卓話を楽しみに近藤 太門君
- 卓話頑張ります。 下田 育雄君
- 祝福のお花を頂きありがとうございました
加藤 茂君
- 昨日の勉強会には沢山の方に参加していただき
ありがとうございます。 川瀬 治通君
- 社本様1日のバッハ・メンデルゾーンのお話あり
ありがとうございました。 足立 治夫君

基本的教育と識字率向上月間/米山月間

例会予定	9月22日(金)	9月29日(金)	10月6日(金)	10月14日(土)
	卓話 愛知学院大学文学部 教授 松園 斉氏 「日記に魅入られた人々～ 王朝貴族の裏話」	休会 定款8-1	第4回理事役員会 11:30～ 卓話 米山奨学生 易敏氏	WFF 10月13日(金) 例会変更

○写真展の準備できてますか 青山 博徳君
○アテンダンス表彰を受ける喜びと、下田会員の卓話を楽しみに。 小川 長君
○皇居、東宮御所のバラの剪定に行きまして。陛下に労いと感謝のお言葉を賜りました。

北 健司君

○祝福の皆様のお祝いと 下田さんの卓話を楽しみにしています。

稲垣 勝彦君 梅村 守君 大橋 省吾君
大畑 一久君 小野寺 誠君 小柳出和文君
加藤久仁明君 加藤 宗生君 貴田 永克君
近藤 秀樹君 清水 勲君 社本 太郎君
宅間 秀順君 峠 テル子君 中川 健君
新美 治男君 野浪 正毅君 場々大刀雄君
藤川 誠二君 古屋 義夫君 屋嘉比良夫君
○ご協力ありがとうございます。

ニコボックス委員会

卓話

下田 育雄君

みなさま、こんにちは。本日、二回目の卓話をさせていただきます、下田育雄です。よろしく願い致します。改めまして、入会1年半という時間の中で、このような貴重な機会をくださいましたプログラム委員長の社本さん、ありがとうございます。

本日の卓話は「私のこだわり～VIVA LA VIDA～」と題して、20分ほどお付き合いを頂ければと思います。この副題の「VIVA LA VIDA」ですが、スペイン語で「人生万歳」とか「美しき生命」とかいろいろと和訳はありますが、私は「こだわりを持つことで、人生を楽しく豊かにする」という意味を込めて、副題をつけてみました。こだわりという事ですが、今日の卓話は、私の趣味の一つである文房具について、本当に独断と偏見で「どうせ使うなら、いいモノを」という思いでお話をさせていただきます。昔から文房具は好きだったのですが、今の生命保険の仕事をするようになってから、仕事を気持ちよくしたい、便利にしたい、お客様に綺麗にみせたい、という思いが強まる中で文房具がより一層好きになっていったという感じがあります。その究極系として、最初にご紹介するのは、海外の有名筆記具メーカーである「ウォーターマン」です。今でも、法人・企業のご契約の際にはサインを頂くわけですが、この時のサインを頂くのはウォーターマンと決めています。その理由として、元々このウォーターマンというブランドが生まれて背景をご紹介させていただきます。「ニューヨークで保険外交員をしていたルイス・エドソン・ウォーターマンは、ある大口契約を取り交わす席で、万全を期して新品のペンを用意していた。ところがそのペンからインクが漏れ、重要な契約書を汚してしまう。ウォーターマンが大急ぎで新しい契約書を持って来たときには既に、ライ

バル会社と契約を結んだ後だった。この苦い経験が、ウォーターマンに毛細管現象を用いた万年筆を開発させたのである。」という経緯があります。先人の想いを承継するという大げさかもしれませんが、保険業を営む私自身が、お客様からお預かりするご契約に敬意を払う一つの形として、サインを頂くのはボールペンですが、ウォーターマン社のボールペンでサインを頂きたいと思い、ずっとこれを使っています。さて、ここからは厳選文房具を一挙、ご紹介していきます。まずは、先にご紹介しましたウォーターマンのボールペンでサインを頂く際の名脇役。「プラス社 印章用品 捺印マット 大机上サイズ」です。印鑑マットであると同時に、裏面がボールペンで記入するときの専用下敷きとなっています。下が固いとボールペンでのサインはストレスに感じますが、この下敷きを敷くだけで、書き心地が圧倒的に変わってきます。二つ目は消せるボールペンこと、パイロット社のフリクションシリーズです。手帳用には0.38ミリ。お客様との商談には0.7ミリと使い分けられるだけでなく、蛍光ペン、サインペン、色鉛筆とフリクションシリーズは様々な広がりを見せています。ボールペンと言えば、もう一つ忘れていけないのは、三菱鉛筆 Uni 社のジェットストリームシリーズ。この低粘度インクは従来の油性ボールペンの約半分の摩擦抵抗しかないという、油性ボールペンの常識を変えた逸品、「ジェットストリーム」。シャープペンシルも負けてはいません。最近では、受験生向けに「芯が折れない」から「心が折れない」というキャッチフレーズで、「デルガード」「オレンジ」など芯の折れにくいシャープペンを各社精力的に発売していますが、三菱鉛筆は独自路線でその存在感をひときわ輝かせています。それが「クルトガ」シリーズです。これは、書くたびに芯を少しずつ回転させることで真の摩耗が円錐形に進行していくことで、一定の太さ、濃さで書き続けることができるというものです。さらに、最近では今までの倍の回転数を持つ「クルトガ アドバンス」というシリーズが全6色で販売されています。もちろん、芯が折れないような芯折れ防止機構もついています。さて、書くものが続きましたので次は、消しゴムも見てください。今回は二種類ご紹介させていただきます。一つ目は、コクヨ S&T 社さんから「ミリケシ」の紹介です。このミリケシ、独特の形状をしています。その理由は、太さごとに消しゴムの消す面が分かれているというものです。ポイントから6ミリまで、コンセプトは「一行を消す」というコンセプトで、必要に応じて、消す幅を変えられるというのが特徴です。オーソドックスな消しゴムということでしたら、私のお勧めは「コクヨ S&T プラスチック消しゴムリサーレ プレミ

アムタイプ」です。特殊発泡体とイレースポリマーのツイン構造によって、高い消字率を実現しています。少し硬めの消し心地ですが、コシがあるので折れにくく細かいところ消すのにも便利です。さらに消しカスもまとまります。また、形状が黒色なのは、消しゴムにつきものの黒い部分からわからないという平時の見た目にもこだわったというプレミアムな一品です。最後はノートです。ノートも非常にたくさん出ておりますが、是非、ロータリオンの方にお持ちいただきたいのは「アピカプレミアムCDノート」です。これは「紳士なノート」というキャッチコピーが付いておりますが、万年筆で書いても紙の引っ掛かりが無いようにシルクのような書き心地にこだわっています。また、書き心地だけでなく、見落とされがちな製本方法です。これは、どこを開いてもフラットに開くように糸かがり綴じを採用していますので、開きやすく書きやすいノートです。出しゃばらず、しかし、確実に存在感を伝える、まさに紳士のように立ち居ふるまうノートです。次は目先を変えてOA機器に行ってみたいと思います。最近の私のヒット商品は、ロジクール社の「ワイヤレスキーボード K370 とワイヤレストライアスロンマウス」です。これは、Bluetoothを一台で3つのデバイスに接続できるというものです。皆さんも、パソコンはお使いと思います。そして、スマートフォンをお使いの方もたくさんいらっしゃると思います。ちなみに、私はそれに加えてタブレットも使っています。そうすると、パソコンもタブレットも、スマートフォンもメールやラインやなにやらかにやら、一つのマウスで操作ができて、一つのキーボードで入力ができたら楽なのだと思います。探したところ、見つかったのが、この「ワイヤレスキーボード K370 とワイヤレストライアスロンマウス」です。これは、ボタン一つで、接続する機械をパソコンなのか、タブレットなのか、スマホなのかを選べることができるので、タブレットに届いたラインの返事も、スマホに届いたメールの返事も、すべて一つのマウスとキーボードで処理ができるという優れものです。繰り返しになりますが、私がこうした究極の自己満足にこだわっているのは、自分の人生を自分で演出して楽しもうという考えに基づいてです。人生の大先輩がこれだけたくさんいらっしゃる場で人生観を語るのは大変おこがましく、恥ずかしいことは百も承知で、あえて、私を知って頂くためにお話しさせていただきますと、最後のこだわりは文化・伝統の維持と承継へのこだわりです。結婚以来こだわっているのは、神事へのかかわり方です。すべての神事を百パーセントできているわけではありませんので大げさに言える話ではありませんが、毎月月初には、月詣でということで、県庁の横にあります

愛知縣護國神社への参拝は家族で行くようにしておりますのと、初詣は必ず玉串料を奉納して、名前を呼んで頂いて御祈禱して頂いています。私には小学校4年生の娘が一人おりますが、娘には「初詣はこういうものなんだよ」ということを伝えて、彼女の日本人としての文化の礎を作っていきたいと思っています。また、会員の大橋省吾君には毎年ご尽力いただきまして、娘の夏休みが始まる日、1学期の終業式の日午後からは、名古屋場所に行くことを去年からの恒例行事にしています。これは、相撲という日本の伝統・文化を肌で感じてほしただけでなく、将来大人になったときに相撲の寄せ太鼓、羽太鼓の音を聞くと「毎年、お父さんがお相撲に連れてきてくれたな。羽太鼓の音を聞くと夏が来たっていう感じがするんだよね」と言ってもらえるように、私たちの中に流れている日本人として忘れてほしくない、四季を感じる心、侘びと寂の感覚を持ってほしいという願いを込めて行っているものです。四季を感じるための最後のこだわりとしては、やはり旬の味覚を味わいたいということです。僕にはやや食道楽のところがあるようで、今年の夏に家族旅行で日間賀島に行ったときに食べた一皿を紹介させていただきます。私の中で日間賀島はタコしかなかったのですが、夏は日間賀島でも、アナゴやハモが食べられるだけでなく、ウニが旬をむかえるということで、漁獲量の関係で流通はしてないのですが、地産地消でウニのお刺身をたべることができました。また、その横にあるのは先日、夕方から新幹線で大阪に行き、出始めのまつたけと終わりがけのハモを合わせた土瓶蒸しを頂いてきました。ここはただの居酒屋なんです、店長が大阪の船場吉兆出身という事で、丁寧な仕事の和食を居酒屋価格で楽しめるというお得感の高いお店です。旬のものを食べると寿命が75日延びるなんて言われますが、四季のある国だからこそ旬のものが楽しめるということを大切にしたいなと思っています。文房具には、技術の革新と進歩を身近に感じられることができます。また四季を感じることで文化・伝統を守り、承継していく。革新と進歩、そして遵守と承継。このともに未来に向かうベクトルを持つ価値観を、競合させることなく止揚、アウフヘーベンさせることで、人生観の弁証法的発展のためにも是非、会員の皆様と今まで以上に友情を深めさせていただきまして、色々なことを教えて頂ければ本当にうれしく思っております。最後に、本日もご紹介しました各種文房具、事務用品がご入用な方がいらっしゃいましたら、ジュボウ事務機さんにご連絡を入れて頂きますようお願い致します。残念ながら私は生命保険の営業になりますので、文房具やOA機器のお取り扱いはしておりません。ご清聴ありがとうございました。

あしなが便り

第4次・第5次 奨学金支給

7月21日（金）に第4次奨学生に、奨学金を支給しました。第4次奨学金は、リロアン国立高等学校の奨学生です。2年目の最後の奨学金をお渡ししました。



第4次奨学生の奨学金支給



学校訪問の際に、奨学生5人が踊りで歓迎してくれました。



第5次奨学生の2回目の奨学金支給。お土産は、キティちゃんのブランケット。背の高い男性は、セブRC会員の協力者、御田さんです。セブRCの奨学生プログラムの担当の方です。

祝福 結婚記念日



祝福 アテンダンス表彰



卓話 下田 育雄君

